

安芸高田市 中学校統合説明会

安芸高田市教育委員会

2023年12月

1

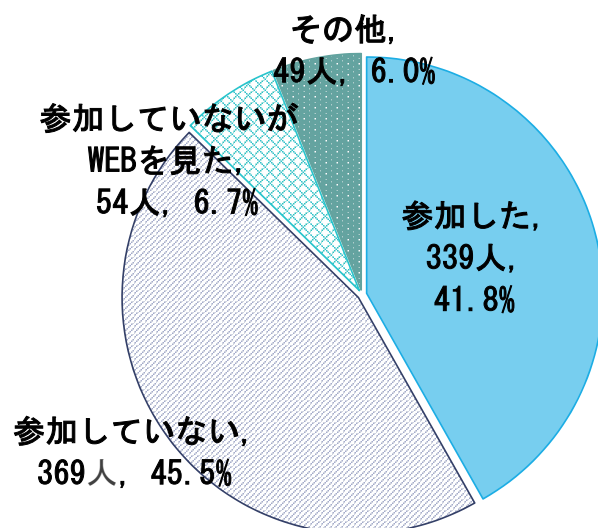
本日の内容

- ・第3回保護者説明会・アンケート(2023年7月実施)の結果の報告
- ・質問が多かった内容についての回答
「校数・場所」「通学」「施設」「教育」

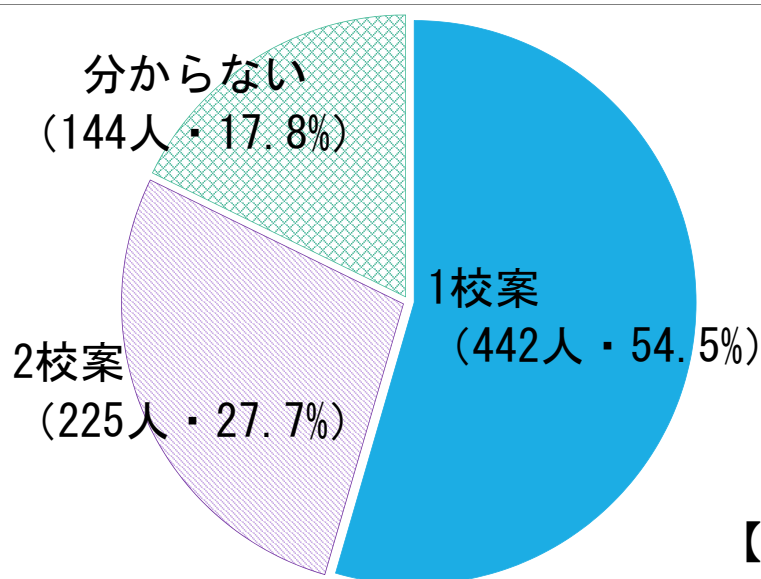
2

第3回保護者説明会・アンケート

対象者数	1,086人
回答者数	811人
回答率	74.7%



第3回保護者アンケート



第3回保護者アンケート

区分	件数
自由意見の記載等	311件

意見を集約



多かった意見

「校数・場所」 「通学」 「施設」 「教育」

なぜ中学校を 統合するのか

文部科学省が設定する学校規模の標準

児童生徒が集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて一人一人の資質や能力を伸ばしていくという特質を踏まえると、学校については、**一定の規模**を確保することが望ましい。

文部科学省が設定する学校規模の標準

※小規模の場合には、例えば、以下のような課題が生じる。

- ・クラス替えができない。
- ・クラス内で男女の偏りが生じる。
- ・人間関係が固定化する。
- ・多様な意見に触れることが難しくなる。
- ・スポーツ実技や合唱、合奏などが困難になる。

なぜ1校統合なのか

9

学校規模適正化委員会からの答申

(2010年4月)

■安芸高田市においてのぞまれる学校規模

- クラス替えが可能な1学年複数学級
- 1学級あたりの人数は、20名から30名程度

10

学校規模適正化委員会からの答申

(2010年4月)

【小・中学校の規模】

- 人間関係の固定化を避け、**より多様な関わり**の中で切磋琢磨してお互いを刺激しあい、**柔軟な人間性や社会性**を育める。
- 部活動を含めた自主活動でもより**広い選択**が可能になる。
- クラス替えが可能**になる。

【1学級あたりの人数】

- 多様な価値観**に触れたり、よい意味での競争心が生まれる。
- 体育での集団種目、音楽での合唱やブラスバンド等、**集団で行うスポーツや文化芸術活動**が可能になる。

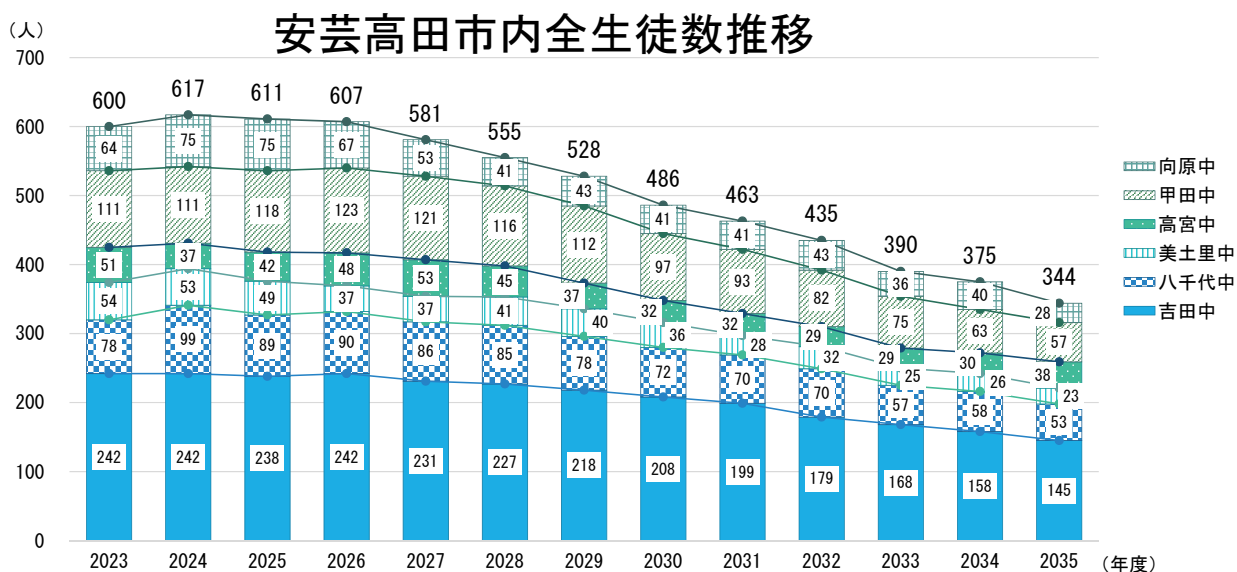
学級数による学校規模の分類

学校規模	過小規模	小規模	標準規模
学級数	1～5	6～11	12～18
	吉田中を除く5校	吉田中学校	

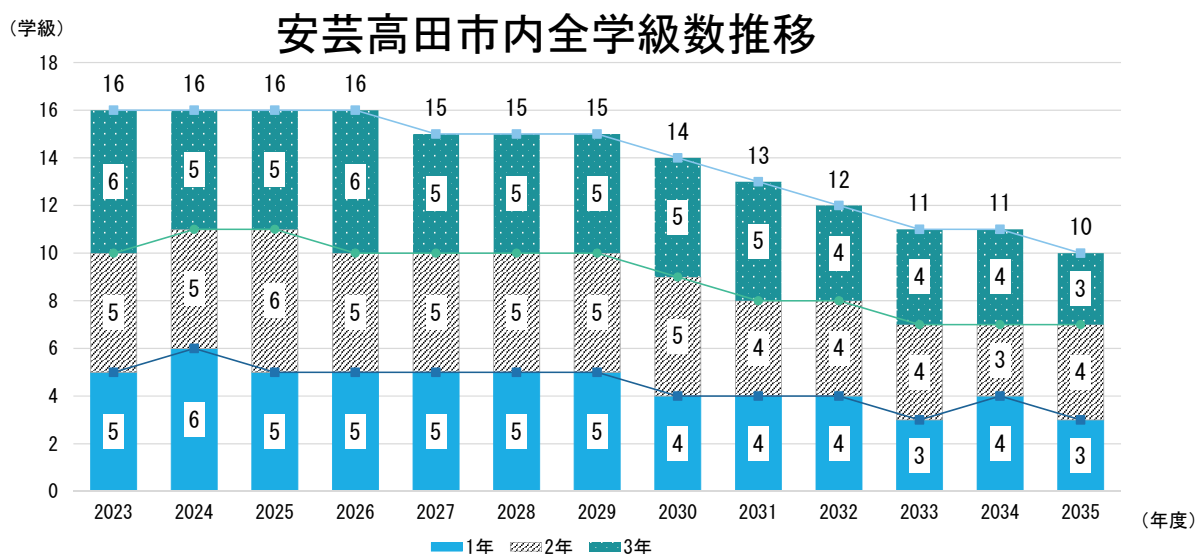
【広島県内で最大規模の公立中学校】

学校名	広島市立祇園中学校
生徒数	1,173人
学級数	36学級(通常32学級 + 特別支援 4学級)

12年後には生徒数ほぼ半減

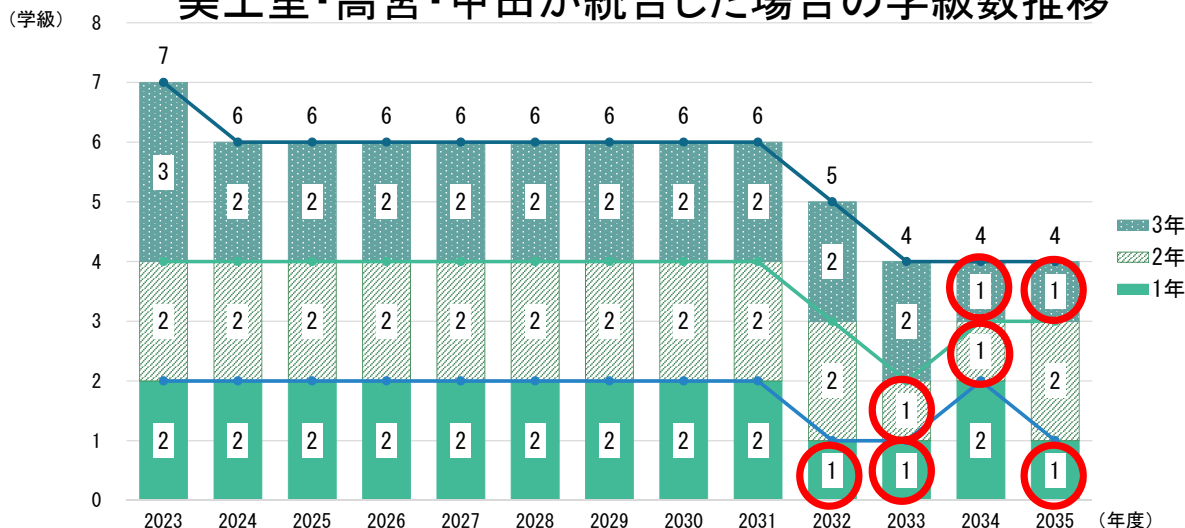


1校に統合すれば1学年複数学級が可能



2校に統合すれば9年後から1学年単学級

美土里・高宮・甲田が統合した場合の学級数推移



1校に統合すればすべての教科に教諭等の配置が可能

通常の学級数	1	2	3	4	5	6	7	8
教諭等定数	4人	5人	7人	7人	8人	9人	11人	13人
通常の学級数	9	10	11	12	13	14	15	16
教諭等定数	14人	16人	17人	18人	19人	21人	22人	24人

通常の学級数の
教諭等定数



特別支援学級数



全教諭等の数

現在は教諭等の配置がない教科あり

【A中学校の場合】

通常学級3学級
教諭等定数7人



特別支援学級2学級



全教諭等の数9人

国語	社会	数学	理科	英語	保体	音楽	美術	技術	家庭
1人	1人	2人	1人	2人	1人	0人	0人	1人	0人

1人だけ配置できる

教諭等の切磋琢磨を期待

【1校に統合した場合】

通常学級16学級
教諭等定数24人



特別支援学級4学級



全教諭等の数28人

国語	社会	数学	理科	英語	保体	音楽	美術	技術	家庭
4人	3人	5人	4人	5人	3人	1人	1人	1人	1人

チーム編成に苦慮する部活動

2023年度

部活動	吉田中学校	八千代中学校	美土里中学校	高宮中学校	甲田中学校	向原中学校
バスケットボール	男子 女子	—	男子 女子	—	女子	—
バレーボール	女子	男子	女子	男子 女子	—	女子
野球	○	△	—	△	△	△
サッカー	—	—	—	—	—	△
ハンドボール	—	—	—	—	男子 女子	—
ソフトボール	△	○	—	△	—	—

19

通学をどうするのか

20

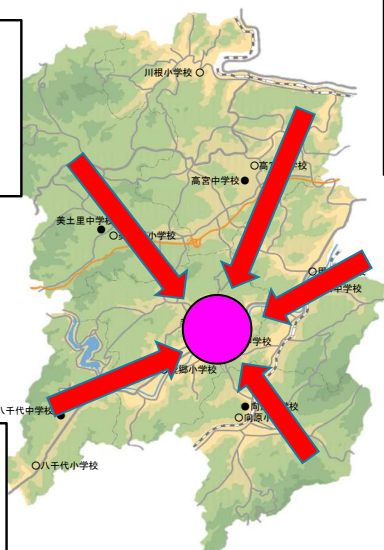
通学の課題

- 片道だけで1時間近くかかるところがある。
- 部活動等で下校が遅くなれば、暗い中で帰らなければならない生徒が出てくる。

路線バス＋通学バスを運行

※吉田中学校までの距離を
Google mapで計測

美土里中学校 13.8km
北郵便局 20.2km
生桑郵便局 21.1km



高宮中学校 18.3km
川根小学校 26.6km
旧船佐駅 29.0km

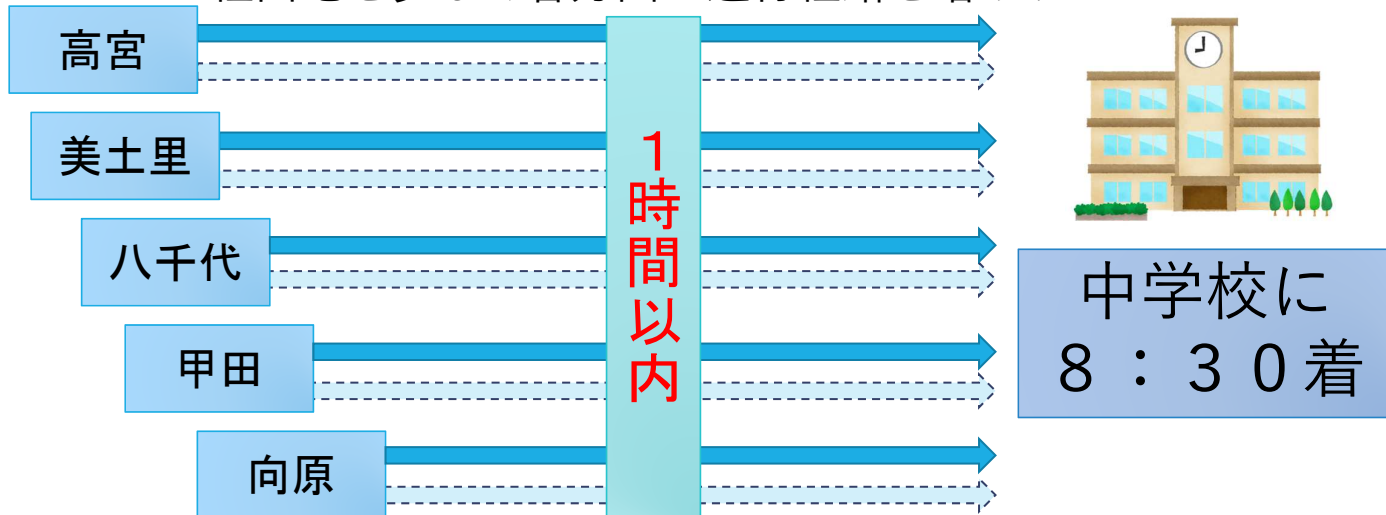
甲田中学校 8.5km
深瀬バス停 12.7km
稼地バス停 14.9km

八千代中学校 10.9km
黒瀬バス停(土師ダム) 10.9km
八千代小学校 14.3km

向原中学校 8.9km
ひとは福社会前 12.6km
旧有保プール 13.9km

朝は1便、夕方は2便のバス運行案

経由地を少なく各方面の運行経路を増やす



23

課題解決に向けての支援・工夫

- 6 km以上の通学については通学支援（無料でバスに乗れる、定期代の補助等）を行う。
- 5時間授業を実施して部活動時間を確保しつつ、16:40には、部活動を終了する。

24

校舎をどうするのか 教育をどうするのか

25

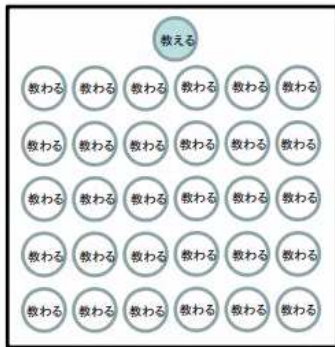
築50年を超える学校が4校

校名	建築年月	築年数
向原中学校	1967年3月	56年8月
吉田中学校	1969年5月	54年6月
甲田中学校	1972年3月	51年8月
美土里中学校	1973年3月	50年8月
八千代中学校	1979年7月	44年4月
高宮中学校	1988年3月	35年8月

26

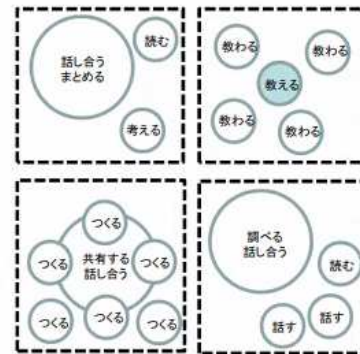
新しい学びは 「個別最適な学びと協働的な学び」

従来型の学び



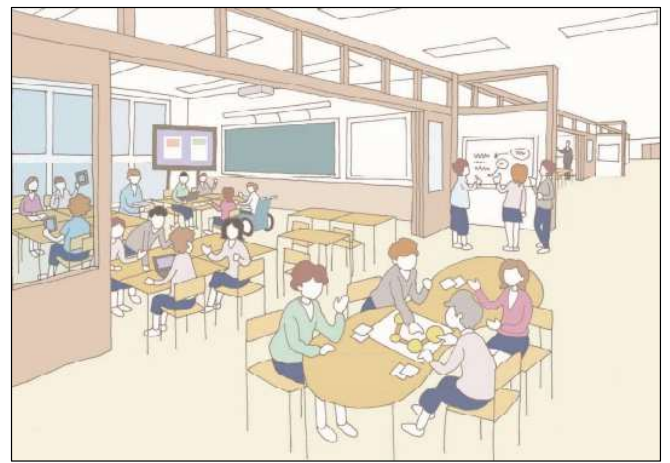
- ・「教える－教わる」の一方通行
- ・知識習得重視
- ・「教えるための教室環境」

新しい学び



- ・自主的に学び方、学ぶ場を選ぶ
- ・多様な学習方法が混在
- ・「学ぶための教室環境」

ICT の活用など学びのスタイルが多様化



学び方が変わってきている

大型スクリーンとしても
利用可能な内装仕上げ

多様なスタイルに対応
する固定・可動式プロ
ジェクタ付きスクリーン



複数のグループでの
利用を可能にするフ
レーム(空間の分割、
機器の取り付け)

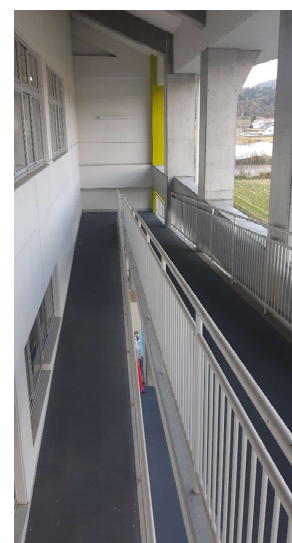
移動が容易な机椅子

室内レイアウトを容易
に変更でき間仕切りと
しても利用する大型ス
クリーン

「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」(文部科学省令和4年3月)より

29

ICTの活用やバリアフリーを完備した 特別支援教育の充実



30

個別スペース・くつろぎスペースを確保



安芸高田市立美土里小学校



「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」
(文部科学省令和4年3月)より

持続可能な設備



安芸高田市の生徒につけたい力

〔想像・創造する力〕



〔協働する力〕



〔自分を知る力〕



校数・場所をどうするのか

1校に統合した場合は**吉田町内に新設**

- 吉田中学校
- 八千代中学校
- 美土里中学校
- 高宮中学校
- 甲田中学校
- 向原中学校



統合校の名称

(仮称)安芸高田中学校

場 所

吉田町内

結び

子どもたちの学びにとって1番望ましいのは、
「1校案」と考えています

アンケートにご協力お願いします。